



エミール・ガレ「蜻蛉文脚付杯」 1904年 14.5cm

大一美術館蔵

エミール・ガレは若い頃から文学、哲学、鉱物学を学び、また生物学、地質学、海洋学にも造詣が深かった。特に植物に対しては強い興味を示し、ガレの作品には植物や昆虫、深海、文学などをテーマにした作品が数多く見られるが、これらは彼の広い見識に基づいているとともに、世紀末のヨーロッパで大流行した日本趣味「ジャポニズム」や諸外国の文化など、交通の発展にともなう世界規模での情報の伝達も彼のイマジネーションに強い影響を及ぼした。

この作品はガレの最晩年の代表作で、彼が最も好んだ蜻蛉をモチーフにしており、裏面にも二匹の蜻蛉が描かれている。ガレは、ほぼ全ての技術を用い蜻蛉が死に逝く姿に、白血病に蝕まれる己の姿を投影し、命のはかなさを表現している。

目 次

- 愛知県博物館協会平成11年度総会について 2
- “こどもと博物館研究会”発足 4
- 愛知県博物館等職員研修会のご案内 4

愛知県博物館協会

平成11年度総会の報告

愛知県博物館協会の平成11年度総会が6月3日(木)、名古屋市中区の「アイリス愛知」で、参加63館88名の出席のもと、盛大に開催されました。

概要は以下の通りです。

1. 開 会

2. 会長あいさつ

愛知県陶磁資料館 館長 中村 眞氏
来賓あいさつ

愛知県教育委員会生涯学習部文化財課
課長補佐 谷 隆盛氏

3. 表 彰

奨励賞 東山動植物園 横山 進氏
感謝状 昭和美術館

4. 新加盟館紹介あいさつ

・あいち健康の森
健康科学総合センター健康科学館

・大一美術館

・大口町歴史民俗資料館

5. 議 事

議長 中村 眞氏(会長)

① 平成10年度事業報告及び決算報告について

1 研修会の実施

(1) 愛知県博物館等職員研修会

期 日 平成10年9月10・11日

会 場 半田勤労福祉会館

テーマ 「インターネット利用の現状」

(2) 部門別研修会

ア 自然科学部門

期 日 平成11年2月9・10日

会 場 スターフォレスト御園

テーマ 「冬の屋外観察とその指導法」

イ 歴史民俗部門

期 日 平成11年3月4日

会 場 名古屋市美術館

テーマ 「博物館・美術館

ワークショップの今」

ウ 美術部門

期 日 平成11年3月17日

会 場 愛知県美術館

テーマ 「美術品の保存」

2 東海地区博物館連絡協議会

平成10年度総会の開催

期 日 平成10年7月7・8日

会 場 ルブラ王山

講演会 「博物館活動における市民参加」

講師 大阪市立自然史博物館

館長 那須孝悌氏

3 第23回東海三県博物館協会

交流研修会の参加

期 日 平成10年10月28・29日

会 場 伊勢市 神宮会館

テーマ 「リニューアル後の博物館の動向」

4 表彰の実施

功労賞 (財)日本モンキーセンター

動物飼育担当技術リーダー

佐藤正雄氏

功労賞 半田市立博物館前館長

立松 宏氏

奨励賞 (財)博物館明治村係長

鈴木照子氏

5 印刷物の作成・配布

(1) 協会報「愛知の博物館」 2回発行

(2) 「おでかけガイド」 2回発行

6 会議等

(1) 総 会 1回開催

(2) 理 事 会 1回開催

(3) 実行委員会 11回開催

7 平成10年度加盟等

(1) 新加盟・尾西市三岸節子記念美術館

・あいち健康の森

健康科学総合センター

健康科学館

・大一美術館

・大口町歴史民俗資料館

以上4館

(2) 退 会・鈴木そろばん博物館

・ルイス・C. ティファニー美術館

以上2館

8 平成10年度決算報告

資料に基づき事務局より説明、異議なく承認されました。

② 平成11年度事業計画(案)及び予算(案)について

1 事 業

- (1) 愛知県博物館等職員研修会
愛知県教育委員会と共催で博物館関係施設等に勤務する職員を対象とする。
期 日 平成11年9月9・10日
会 場 尾西グリーンプラザ
企画担当 尾西市歴史民俗資料館
- (2) 部門別研修会
ア 自然科学部門 平成12年2月予定
企画担当 豊橋市自然史博物館
イ 歴史民俗部門 平成12年2月予定
企画担当 名古屋市博物館
ウ 美術部門 平成12年2月予定
企画担当 愛知県美術館
- (3) 東海地区博物館連絡協議会
平成11年度総会への参加
期 日 平成11年7月8・9日
会 場 甲府市 山梨厚生年金会館
- (4) 第24回東海三県博物館協会交流研修会
期 日 平成11年10月28・29日
会 場 あいち健康の森
健康科学総合センター
企画担当 岡崎市美術博物館
- (5) 表 彰
協会加盟館(園)に勤務し、特にその発展に寄与した者を表彰する。
- (6) 印刷物の編集・発行
・協会報「愛知の博物館」 2回発行
編集担当 熱田神宮宝物館
でんきの科学館
・「おでかけガイド」 2回発行
編集担当 安城市歴史博物館
甚目寺町歴史民俗資料館
・「東西南北」
編集担当 鳳来寺山自然科学博物館
豊橋市自然史博物館
・加盟館園職員録
編集担当 愛知県陶磁資料館
- (7) 愛知県博物館協会“子ども博物館”研究会

2 会 議

- (1) 総 会 1回(平成11年6月3日)
(2) 理 事 会 2回(平成11年4月28日)
(平成12年2月開催)
(3) 実行委員会 12回(毎月開催)

- ③ 表彰規定の改正について
昭和53年5月より施行の当会表彰規定の一部について、以下のとおり役員会で審議、総会で承認されました。

愛知県博物館協会表彰規定(一部)

〔目 的〕

第1条 この規定は、愛知県博物館協会(以下「協会」という。)加盟館(園)に勤務している者の表彰に関する基本的事項を定める。

改正前

第1条 この規定は、愛知県博物館協会(以下「協会」という。)加盟館(園)に勤務し、特にその発展に寄与した者の表彰に関する基本的事項を定める。

〔表 彰〕

第2条 協会は次の各号の一に該当する個人を表彰することができる。

功 勞 賞

- (1) 協会の加盟館(園)に永年勤続(原則として20年以上勤務、年齢55歳以上)し、他の模範となる者。

(2) (以下略)

改正前

〔表 彰〕

第2条 協会は次の各号の一に該当する個人を表彰することができる。

功 勞 賞

- (1) 協会の加盟館(園)に永年勤続し、他の模範となる者。

(2) (以下略)

〔附 則〕

この規定は、平成11年6月3日から施行する。
以 上

※総会終了後恒例の講演会を実施、今年度は当会の新規事業“子どもと博物館”研究会に因み、こどもの城造形事業部の前田ちま子氏に「こどもと博物館の創造的な出会いを求めて」と題し、熱弁を奮って頂きました。

☞本年は当会規約による役員改選期ではありませんが次の通り、一部役員が交替されましたので

ご報告いたします。

今後共、会員各位の御協力の程、よろしくお願ひ
致します。

愛知県博物館協会役員(平成11年度)

役職	館(園)名	職	氏名	備考
会長	愛知県陶磁資料館	館長	中村 眞	
副会長	熱田神宮宝物館	館長	二橋 一彦	
理事	安城市歴史博物館	館長	天野 暢保	
理事	岡崎市美術博物館	館長	芳賀 徹	
理事	甚目寺町歴史民俗資料館	社会教育課長	斉藤 宗久	
理事	でんきの科学館	館長	牧野 督治	新任
理事	徳川美術館	館長	徳川 義宣	
理事	豊橋市自然史博物館	事務長	加藤 章佑	新任
理事	名古屋市科学館	館長	樋口 敬二	
理事	名古屋市博物館	館長	宮澤 明倫	新任
理事	新美南吉記念館	館長	榊原 義夫	
理事	日本モンキーセンター	園長	小寺 重孝	
理事	博物館明治村	館長	飯田喜四郎	
理事	尾西市歴史民俗資料館	館長	鶴飼 龍二	
理事	鳳来寺山自然科学博物館	館長	横山 良哲	
監事	愛知県美術館	館長	長谷川三郎	
監事	昭和美術館	館長	柳澤 幸輝	

愛知県博物館協会実行委員(平成11年度)

館(園)名	委員氏名	備考
愛知県陶磁資料館	佐藤 一信	会長館
熱田神宮宝物館	千秋 季頼	副会長館
安城市歴史博物館	近藤 義行	理事館 新任
岡崎市美術博物館	荒井 信貴	理事館
甚目寺町歴史民俗資料館	内山 伸也	理事館
でんきの科学館	喜田 幸男	理事館
徳川美術館	小池 富雄	理事館
豊橋市自然史博物館	長谷川道明	理事館
名古屋市科学館	佐伯 平二	理事館
名古屋市博物館	犬塚 康博	理事館
新美南吉記念館	遠山 光嗣	理事館
日本モンキーセンター	水野 礼子	理事館
博物館明治村	中野 祐子	理事館
尾西市歴史民俗資料館	小林 弘昌	理事館
鳳来寺山自然科学博物館	加藤 貞亨	理事館
愛知県美術館	深山 孝彰	監事館 新任
昭和美術館	海野 嘉代	監事館

愛知県博物館協会事務局(平成11年度)

愛知県博物館協会事務局	村瀬 寛	愛知県陶磁資料館庶務課長
	大羽市郎	庶務課主査
	宮島理絵	庶務課主事

“こどもと博物館研究会”発足

先の総会資料でも紹介いたしましたが、当会今年度新規事業として「こどもと博物館研究会」を実施することとなりました。その第1回目の会合が去る7月2日、名古屋市博物館で開催されましたので、概要を報告致します。

1 発表 一宮市博物館 学芸員 久保禎子氏
「民俗展示におけるハンズオンとマインズオン」

2 活動計画(案)及び会の運営について

1)定例会の実施

次回 8月20日

於 あいち健康プラザ健康科学館

9月9・10日

愛知県博物館等職員研修会での事例発表 テーマ「ひと夏の経験」

2)見学会の実施

9月 キッズプラザおおさか (大阪)

きしわだ自然資料館

11月 こどもの城 (東京)

3)ニューズレターの発行

隔月15日発行 編集担当 一宮市博物館

4)会費について

なし。但し、見学会等参加費はそのつど徴収。

以上

会員総数45名で発足した当会の第1回研究会は出席者が21名でした。この秋、9月9・10両日にわたって開催される愛知県博物館等職員研修会でも分科会で「こどもと博物館研究会活動」と題する事例発表を行う予定です。会員各位、奮ってご参加のほど、よろしくお願ひ致します。

「愛知の博物館」No.70

発行日 平成11年9月1日

編集・発行 愛知県博物館協会

〒489-0965

愛知県瀬戸市南山口町234番地

愛知県陶磁資料館内

TEL <0561> 84-7474

FAX <0561> 84-4932